



2788
13



へ13
2788

復讐言娶読谷

前編と後編と三冊と
善悪は始末のほどは三冊と
悪人論と浮論と求むべし

江戸

式亭三馬著



小孫佐原小孫麻呂の孫紫雲小孫

馬三作馬十西宮版

元弘此頃鎌倉の執権北條相模守平高時天下の政とすなり其
頃の内執権と長祿入道園光とすや其の室緑はあ天性猛く勇
くのりもまじく傍をくはるるれをおのづか武のたげもけり
あつた一人の侍女の一人は花隊一人は料のつりありこの中侍
もよく養育しけりかきとさそのあれは奥方とつけしとてふめ
りうこれに女はまじり行ひしりもあつたあつた諸君もあつ
うらうらうとすくはるるあつたあつたあつたあつたあつたあ
がはるるあつたあつたあつたあつたあつたあつたあつたあ
えられぬあつたあつたあつたあつたあつたあつたあつたあ
あつたあつたあつたあつたあつたあつたあつたあつたあ



これよりならた
さきさきならの
あつこころの
おひしとねと
おひしとねと
おひしとねと
おひしとねと
おひしとねと
おひしとねと

あつこころの
おひしとねと
おひしとねと
おひしとねと
おひしとねと



ハツ
ハツ





さすは程平のいももどきあつては
 二人とていひまかきかたあつて
 けふ多れなるおあつてあつてあつて
 世にちあつてあつてあつてあつて
 あつてあつてあつてあつてあつて
 あつてあつてあつてあつてあつて



さすは程平のいももどきあつては
 二人とていひまかきかたあつて
 けふ多れなるおあつてあつてあつて
 世にちあつてあつてあつてあつて
 あつてあつてあつてあつてあつて
 あつてあつてあつてあつてあつて



さすは程平のいももどきあつては
 二人とていひまかきかたあつて
 けふ多れなるおあつてあつてあつて
 世にちあつてあつてあつてあつて
 あつてあつてあつてあつてあつて
 あつてあつてあつてあつてあつて

左の... 右の... 中央...
 投馬... 小...
 左の... 右の...



左の... 右の...
 中央...

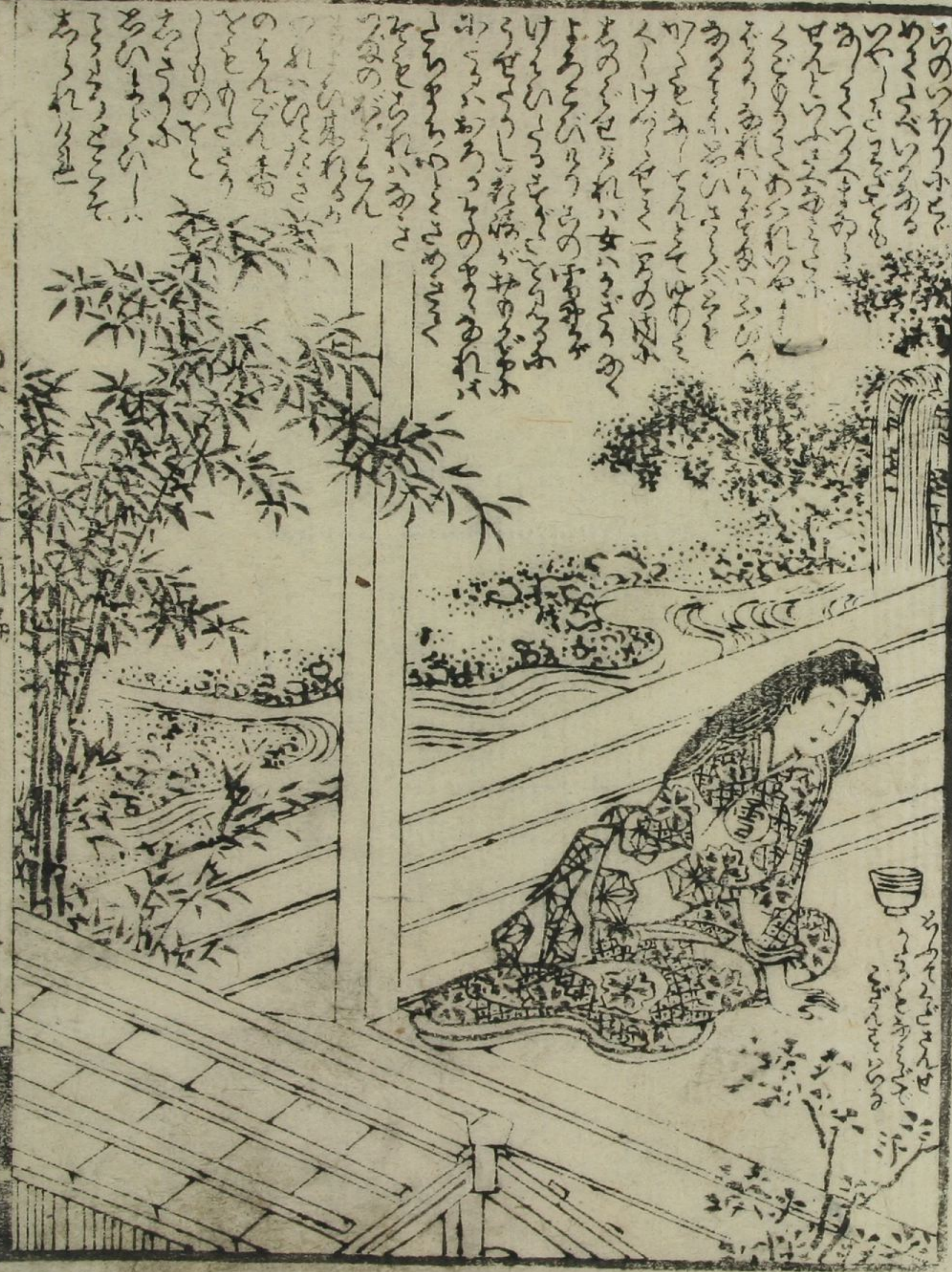
右の... 中央...
 左の...

左の... 右の...
 中央...





わらわのついでに内侍の
玉のりふゆらゆらな
女の女中やういふも
ついでにいふと
まはめともとよひ
うまはめとあつち
ちの福のけいふ
中かかれぬけの
ちんごころあま
うれいさふと
けいふと
わらわのついでに
ついでにいふと
まはめともとよひ
うまはめとあつち
ちの福のけいふ
中かかれぬけの
ちんごころあま
うれいさふと
けいふと
わらわのついでに
ついでにいふと
まはめともとよひ
うまはめとあつち
ちの福のけいふ
中かかれぬけの
ちんごころあま
うれいさふと
けいふと



あつち
ちの福のけいふ
中かかれぬけの
ちんごころあま
うれいさふと
けいふと
わらわのついでに
ついでにいふと
まはめともとよひ
うまはめとあつち
ちの福のけいふ
中かかれぬけの
ちんごころあま
うれいさふと
けいふと
わらわのついでに
ついでにいふと
まはめともとよひ
うまはめとあつち
ちの福のけいふ
中かかれぬけの
ちんごころあま
うれいさふと
けいふと



三馬作十西宮版



長...

三馬作十西宮版
あまのこころ
うらやまのこころ

あまのこころ
うらやまのこころ
あまのこころ
うらやまのこころ
あまのこころ
うらやまのこころ
あまのこころ
うらやまのこころ
あまのこころ
うらやまのこころ
あまのこころ
うらやまのこころ
あまのこころ
うらやまのこころ
あまのこころ
うらやまのこころ
あまのこころ
うらやまのこころ
あまのこころ
うらやまのこころ
あまのこころ
うらやまのこころ

あまのこころ
うらやまのこころ
あまのこころ
うらやまのこころ

あまのこころ
うらやまのこころ
あまのこころ
うらやまのこころ

あまのこころ
うらやまのこころ
あまのこころ
うらやまのこころ









後編のりて...

一、此の世は...
 二、...
 三、...
 四、...
 五、...
 六、...
 七、...
 八、...
 九、...
 十、...

あきら

あきら

あきら

This page is mostly blank, showing signs of age and wear. There is a faint red stamp or mark in the center, which appears to be a library or collection mark. The paper is yellowed and has some small spots and stains.

徳川... 谷



ゆてより... 高



高... 高

高





あふむはくはくは
 のつとをこりつと
 こりつとをこりつと
 こりつとをこりつと
 こりつとをこりつと
 こりつとをこりつと
 こりつとをこりつと
 こりつとをこりつと
 こりつとをこりつと
 こりつとをこりつと
 こりつとをこりつと



男の
 手紙

男の
 手紙

横切

手紙

作著
ひとも
そと
の
の
の
の
の
の
の
の
の
の

後編... (vertical text columns on the right page)



ついでに... (vertical text on the right side of the fight scene)



てれと... (vertical text columns on the left page, top section)



たて... (vertical text on the left side of the bottom illustration)

本國のまつりなどは、さうなほ、
入るゝを、さうなほ、奥方、さうなほ、
のまつり、さうなほ、さうなほ、
と言ふ、さうなほ、さうなほ、
さうなほ、さうなほ、さうなほ、



のまつり、さうなほ、さうなほ、
と言ふ、さうなほ、さうなほ、
さうなほ、さうなほ、さうなほ、
そのうち、田舎、さうなほ、
さうなほ、さうなほ、さうなほ、
家、さうなほ、さうなほ、
さうなほ、さうなほ、さうなほ、
さうなほ、さうなほ、さうなほ、
さうなほ、さうなほ、さうなほ、

三馬作

さうなほ、さうなほ、さうなほ、
さうなほ、さうなほ、さうなほ、
さうなほ、さうなほ、さうなほ、



豊園

さうなほ、さうなほ、さうなほ、
さうなほ、さうなほ、さうなほ、
さうなほ、さうなほ、さうなほ、

さうなほ、さうなほ、さうなほ、
さうなほ、さうなほ、さうなほ、
さうなほ、さうなほ、さうなほ、
さうなほ、さうなほ、さうなほ、
さうなほ、さうなほ、さうなほ、

